

2022年度 公益社団法人日本山岳ガイド協会 職能別資格検定試験 雪の安全管理技術検定 開催要項（追加開催）

【登山Ⅱ資格】

主催： 公益社団法人日本山岳ガイド協会

運営： 公益社団法人日本山岳ガイド協会 試験・研修委員会

2023年1年27日

1、開催にあたって：

公益社団法人日本山岳ガイド協会の定める「職能別ガイド資格検定試験詳細規定」に基づき、二次職能別資格検定試験（「雪の安全管理技術」実技検定試験）を志賀高原にて追加開催する。

- 認定養成指導者による検定を終了し、その養成指導者から「本会の定める書式による推薦状（受験申込用紙に記載欄あり）」を保持する者は、本文の「受験申し込みについて」を参照すること。

認定養成指導者による同等の検定：

本会の認定する養成指導者は、本会の検定審査方法に従って、同等の実技検定試験を実施することができる。この認定養成指導者による免除申請の有効年数は、同等検定終了日より3年間である。

（参考：本会のガイド養成指導者認定に関する規定）

2、受験資格： 本会の一次筆記試験に合格した者。

3、実技検定試験 開催期日：「雪の安全管理技術」 2023.03.08(水)～09(木)

4、二次実技検定試験の合格・義務講習の修了の有効期限：

科目ごとに合格結果通知書または受講修了証を発行する。合格結果通知書または受講修了証の発行年月日から3年間（3年目の同日まで）有効とする。

有効期限を越えた科目は、もう一度受験しなければならない。

怪我、病気、その他特別な理由で有効年数内に試験または義務講習が受けられない事態が発生した場合は、それを証明する書類（診断書または本人の理由証明書など）を提出し、本会試験・研修委員会の審議に諮り期間の延長が認められる場合がある。

5、受験申し込みについて：認定養成指導による「推薦」者も受験申込手続（免除申請書提出）が必要！

受験・受講申し込みにあたっては、つぎの各項目に留意すること。

① 検定試験料（認定養成指導者による「推薦」を受けた者は、推薦審査料）

は文中の募集要項に記載されているので、よく確認して間違いのないよう送金すること。

* 検定試験料・義務講習受講料には、宿泊費、交通費、食費は含まれない。但し、宿泊予約は本会が行う。

② 検定試験料・義務講習受講料には以下の保険料が含まれる。補償内容に不足がある場合には別途、各自任意で加入のこと。

○補償内容

【運動割増付き】

死亡後遺15,000千円、入院日額2,000円、通院日額1,000円、賠償責任3,000万円、
救援者費用500千円、遭難捜索費用50万円、事業主費用500千円

【運動割増無し】

死亡後遺15,000千円、入院日額4,500円、通院日額2,340円、賠償責任3,000万円、
救援者費用1,000千円、遭難捜索費用0万円、事業主費用500千円

(引受会社：東京海上日動火災保険株式会社 代理店：株式会社近畿日本ツーリスト商事)

- ③ 受験申し込み後、検定試験料(推薦審査料)は、本会の都合で実技検定試験を中止する場合を除き、一切返還しない。また、体調不良、新型コロナウイルス感染症の発症または濃厚接触の疑いがある場合の参加キャンセルについては自己都合とみなす。
- ④ 受験申し込み後、同一科目であっても他の日程へ振り替えることはできない。申し込んだ日程に参加できない場合はキャンセルとなり、検定試験料は一切返還しない。
- ⑤ 受験希望者は以下の1～3の書類に記入・捺印の上、申込み締切日必着にて本会まで郵送すること(メール添付・ファックス不可)。現金書留での申込書類と検定料の送付も認められる。申込書類の提出と、検定試験料の入金確認をもって正式な受付とする。
*注：誓約書には受験者本人の捺印もしくは自署が必ず必要。

【実技検定試験 申請時提出書類】

1、実技講習・検定試験申込書

*各検定・講習ごとに申請書類を作成すること

*「入金した日」を明記のこと。書類郵送後の入金是不可

(書類が先に到着しても、未入金の場合は申し込みは受理できない)

*振込み名義人は受験者本人のみ受付とする(所属団体・会社名等不可)

*複数の検定に同時にまとめて申込・入金をする場合、どの検定分の入金かを記載したメモを添えること(ただし、資格ごとの受験の順番に従って申し込むこと)

2、実技検定試験受験および義務講習受講誓約書

*記載がないものは受付不可

3、最初の申請時提出書類から変更のあった内容についての再提出部分

*書類、入金に不備がある場合、申込みは受理されないので注意すること

【ガイド養成指導について】

★認定養成指導者による「推薦」を得、養成指導者より必要書類を受け取った者は、以下の1～2の申請書類を本会まで郵送すること(ファックス不可)。現金書留での申込書類と免除審査料の送付も認められる。なお、一次試験に合格していないと、当会への「免除申請」は行えない。

免除審査料：10,000円(1科目につき)

【免除申請時提出書類】

1、養成指導者による検定免除申請書(推薦欄が記入・捺印済みのもの)

2、採点表(検定チェックシート)・講評

*養成指導者からの採点表・講評は開封せず送付すること

*書類、入金に不備がある場合、申込みは受理されないので注意すること

郵送先：公益社団法人日本山岳ガイド協会 事務局

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町6番9号 丸藤ビル2階

電話：03-3358-9806 ファックス：03-3358-9780

Eメール office@jfmga.com

※メール添付・ファックス送信での申込は受け付けない。

振込先：三菱UFJ銀行 四谷(よつや)支店 普通預金口座 1119029

名義：公益社団法人日本山岳ガイド協会

⑥ 締切日 2023年2月13日（月）（同日郵送必着）

*当追加日程に限り上記の締切とする。

*必ず受験料を入金した上で書類を郵送すること。

※定員：20名

締切日にかかわらず定員になり次第締め切りとなるので早めに申し込むこと。

*定員締め切りとなった日程はホームページの「お知らせ欄」に掲載する。

*コロナ感染症対策により、定員が変動する可能性がある。

*別日程の雪の安全管理に申込済の場合、追加日程への振り替えはできない。

★認定養成指導者による検定を受けその推薦を得た者の免除申し込みは随時受け付けるが、合格（免除）通知書の発送は日数がかかる場合があることを了承のこと。

6、集合案内について

開催期日の1週間前頃までに、受験申込書に記載の住所宛てに送付する。内容は「集合案内、現地連絡先、携行品、検定日程、新型コロナウイルス感染症対策のための確認書」等々である。

*尚、検定員および講師の氏名等は、事前に公表しない。最終集合案内後に決定し集合場所で通知する。

7、新型コロナウイルス感染症対策について

①新型コロナウイルス感染対策の為、当協会ホームページの下記URLに掲載されている資料に目を通しておくこと。

http://jfmga.com/corona_PT.html

「新型コロナウイルス感染症対策のための業務再開ガイドラインVol.7」

基本的な行動指針はこれにも基づくので、熟読の上で参加すること

②集合案内に同封する「新型コロナウイルス感染症対策のための確認書」の内容を理解し、必要事項を記入した上、開催当日持参すること。

③状況によってワクチン接種済証・PCR検査の陰性証明・抗原検査の陰性結果等のいずれかの提示を求める可能性がある。その場合は集合案内に記載するので、確認のうえ対応すること。

8、実技検定試験・義務講習募集要項

要項を読んで、間違いの無いよう「受験・受講申し込み」を行うこと。

〔検定試験〕

| | | | |
|----------|----|------|-------|
| 雪の安全管理技術 | 基礎 | 1泊2日 | *免除科目 |
|----------|----|------|-------|

1) 開催期日 : 2023年03月08日（水）～09日（木）

2) 検定試験料 : 40,000円

3) 開催地 : 志賀高原
気象、現地状況、積雪状況、その他の事由により変更することがある。

4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。雪の安全管理技術検定。
2日目⇒雪の安全管理技術検定。夕方解散

5) 宿泊予定地 : 志賀高原・石の湯ホテル（募集定員20名）

2022年度 公益社団法人日本山岳ガイド協会 職能別資格検定試験
実技検定試験受験申込および義務講習受講申込書

| | | | |
|---|---|-------------------|----------------|
| 検定名 または 講習会名 | ※検定か義務講習会を明確に記入すること。 | | |
| 参加日程 | 年 月 日 ～ 年 月 日 (泊 日 間) | | |
| 開催場所 | *同じ日程で複数の開催地がある場合は参加希望開催地を記入のこと。 | | |
| フリガナ 氏 名 | 生年月日 | 西暦 | 年 月 日 |
| | 性別 | 男 ・ 女 | |
| 受験番号 | (一次筆記試験合格受験番号) | 受験資格 | 資格 |
| 住 所 等 | 〒 ー TEL FAX 携帯電話 E-MAIL ※英数字・記号は明確に記載してください。 | | |
| 緊急連絡先 | 氏 名: TEL: | (本人との続柄): FAX: | |
| 会員番号 | *当会会員の場合は記入のこと | 所属団体 | *当会会員の場合は記入のこと |
| 入金日 | 年 月 日 ※「入金した日」を明記のこと。入金予定日の記載または書類郵送後の入金は不可 ※振込み名義人は受験者本人のみ受付とする(所属団体・会社名等不可) | | |
| <p>【受験者用提出前チェック】 ※書類送付前の記入チェック☑としてご利用ください。</p> <p>①実技検定試験受験申込および義務講習受講申込書(本紙)</p> <p><input type="checkbox"/> 検定・講習会名 <input type="checkbox"/> 参加日程 <input type="checkbox"/> 開催場所 <input type="checkbox"/> 受験者氏名 <input type="checkbox"/> 緊急連絡先 <input type="checkbox"/> 入金日(※入金した日)</p> <p>②実技検定試験受験および義務講習受講誓約書</p> <p><input type="checkbox"/> 参加コース名 <input type="checkbox"/> 参加日程 <input type="checkbox"/> 参加者氏名・住所 <input type="checkbox"/> 参加者捺印または自署</p> | | | |

本会事務局使用欄 (記入しないこと)

| 項 目 | 申込書 | 誓約書 | 検定料 受講料 | 一次済 確 認 | 登山Ⅲ | スキーⅡ 付帯スキーⅡ | 集合案内 | 合否通知 発送終了 ファイル入込 |
|-----|-----|-----|------------|------------|--|---|------|------------------------|
| 日 付 | | | | | <input type="checkbox"/> 書類審査 <input type="checkbox"/> ロープワ ーク技術 | <input type="checkbox"/> 危急時 <input type="checkbox"/> 雪崩対策 <input type="checkbox"/> 積雪期 RG ※スキーⅡのみ | | |
| 確認者 | | | | | | | | |

(科目ごとにコピーして利用すること)

実技検定試験受験および義務講習受講誓約書

私は、公益社団法人日本山岳ガイド協会が実施する職能別資格試験実技検定受験および義務講習受講に際し、下記の条件を理解、了承のうえ、これに従って受験・受講することを誓約いたします。

【記入ください】

検定名または講習会名：

参加日程： 年 月 日～ 年 月 日

年 月 日

参加者氏名

印鑑または自署

現住所



- *受験者本人の捺印もしくは自署してください。
- *未記入の場合は書類不備とみなされます。

職能別資格試験実技検定受験および義務講習受講に際しての条件：

- 1、行動の安全を最優先と考え、検定員の指示に従います。また、これらの指示によりに途中離脱をして検定試験の受験、義務講習の受講が出来なかった場合でも、貴協会に対して、受験料・受講料の返済、補償を請求いたしません。
- 2、検定および講習に参加するにあたり、貴協会加入の傷害保険の補償内容（下記）を十分に理解しています。補償内容に不足がある場合には、別途、任意での傷害保険に加入すること約束いたします。
- 3、地地震、火山爆発などの天変地変、不可抗力による事故、および受験者本人自身の過失による事故、及び障害について、貴協会に対し一切の保証、賠償を請求いたしません。

注記：【運動割増付き】

| | | | |
|--------|---------|---------|--------|
| 死亡後遺障害 | 1500万円、 | 入院治療費日額 | 2000円、 |
| 通院日額 | 1000円、 | 賠償責任 | 3000万円 |
| 救援者費用 | 50万円、 | 遭難捜索費用 | 50万円 |
| 事業主費用 | 50万円 | | |

【運動割増無し】

| | | | |
|--------|---------|---------|--------|
| 死亡後遺障害 | 1500万円、 | 入院治療費日額 | 4500円 |
| 通院日額 | 2340円、 | 賠償責任 | 3000万円 |
| 救援者費用 | 100万円 | 事業主費用 | 50万円 |

(引受会社：東京海上日動火災保険株式会社 代理店：株式会社近畿日本ツーリスト商事)

(各科目ごとにコピーして利用すること)

◀2022年度実技検定試験受験者用▶